

教第30号議案

令和2年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）に関する意見決定について

令和2年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）を作成するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき提示すべき意見を別紙のとおり決定する。

令和3年8月3日提出

神戸市教育委員会事務局  
事務局長 長谷川 達也

令和2年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）に関する意見  
令和2年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）については異議あり  
ません。

令和3年8月3日

神戸市教育委員会

教育長 長 田 淳

教委総第 1043 号

令和 3 年 7 月 29 日

神戸市教育委員会

教育長 長田 淳 様

神戸市長 久元 喜造

令和 2 年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会関係分）に関する意見聴取の件

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づき，令和 2 年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会関係分）を作成するに当たり，神戸市教育委員会の意見を聴取します。

（担当：教育委員会事務局総務部総務課）

# 令和2年度 決算説明資料

# I 令和2年度決算の状況

## 1 新型コロナウイルス感染症への対応と児童生徒の学びの保障

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	決算額 (単位：千円)
<p>① ◎GIGAスクール構想の加速による学びの保障</p> <p>児童生徒の学びを保障する環境を整えるとともに、自主的な学びを促進し、多様でより深い学びにつなげていくため、小学校・中学校等に1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークの整備等を行った。(令和3年4月より、1人1台の端末等を活用した授業を実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・中学校・特別支援学校(小学部、中学部)の児童生徒、約11万人に1人1台の端末を配備</li> <li>・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校に、校内LAN及びインターネットへの接続環境等を整備</li> <li>・教員用デジタル教科書の購入(小学校5教科、中学校5教科)</li> <li>・ICT環境の備わっていない家庭の児童生徒へのパソコンやWi-Fiルーターの貸与</li> </ul> 	6,160,554
<p>② ◎学校園における感染症対策等</p> <p>教育活動を円滑に継続していくため、必要な保健衛生用品や備品の購入等を行い、感染症対策等を徹底した。</p>	463,185
<p>③ ○小中学校における学習指導体制の充実</p> <p>臨時休業に伴う学習の遅れに対応するため、小学校6年生及び中学校3年生の少人数指導等に必要となる教員を追加配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：小学校 26名、中学校 10名</li> </ul>	80,855
<p>④ ○学ぶ力・生きる力向上支援員の配置</p> <p>臨時休業に伴う学習の遅れに対応するため、放課後学習や同室複数指導、少人数指導など、きめ細かな指導を行う「学ぶ力・生きる力向上支援員」について、全小中学校で配置を拡充した。(1校あたり週29時間程度を追加配置)</p>	898,669
<p>⑤ ○スクール・サポート・スタッフの配置</p> <p>感染症対策や学びの保障等に伴う教員の負担を軽減するため、学校現場において業務補助を行うスクール・サポート・スタッフの配置を拡充した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：小中学校 89校配置</li> <li>・令和2年度：小中学校 160校配置</li> </ul>	168,867
<p>⑥ ◎臨時休業に伴う給食中止への対応</p> <p>臨時休業に伴う給食の中止が長期化する中で、経済的に配慮を要する世帯の児童生徒の昼食を支援するため、就学援助世帯への食品送付を行うとともに、発注済みの食材等について補償を行った。</p>	352,343

## 2 児童生徒の学力・体力の向上

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	予算額 (単位：千円)
<p>① ◎GIGAスクール構想の加速による学びの保障 (再掲)</p> <p>児童生徒の学びを保障する環境を整えるとともに、自主的な学びを促進し、多様でより深い学びにつなげていくため、小学校・中学校等に1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークの整備等を行った。(令和3年4月より、1人1台の端末等を活用した授業を実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・中学校・特別支援学校(小学部、中学部)の児童生徒、約11万人に1人1台の端末を配備</li> <li>・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校に、校内LAN及びインターネットへの接続環境等を整備</li> <li>・教員用デジタル教科書の購入(小学校5教科、中学校5教科)</li> <li>・ICT環境の備わっていない家庭の児童生徒へのパソコンやWi-Fiルーターの貸与</li> </ul>	6,160,554
<p>② ○小中学校における学習指導体制の充実 (再掲)</p> <p>臨時休業に伴う学習の遅れに対応するため、小学校6年生及び中学校3年生の少人数指導等に必要となる教員を追加配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：小学校 26名、中学校 10名</li> </ul>	80,855
<p>③ ○学ぶ力・生きる力向上支援員の配置 (再掲)</p> <p>臨時休業に伴う学習の遅れに対応するため、放課後学習や同室複数指導、少人数指導など、きめ細かな指導を行う「学ぶ力・生きる力向上支援員」について、全小中学校で配置を拡充した。(1校あたり週29時間程度を追加配置)</p>	898,669
<p>④ ○ICT学習環境の整備</p> <p>ICTを活用した学習を推進し、1人1台の端末等と連携した効果的な授業を行うため、小学校・中学校・特別支援学校の普通教室に、ICT学習環境(電子黒板機能付プロジェクター、無線LAN等)を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：小学校87校、中学校1校</li> <li>・令和2年度：小学校全校、中学校44校、特別支援学校全校</li> </ul> <p>※中学校・高等学校・工業高等専門学校は令和3年度に整備完了予定。</p>	249,029
<p>⑤ 学習支援ツールの配信</p> <p>教材プリントや動画による解説が利用できる「学習支援ツール」について、授業や放課後学習、臨時休業時の家庭学習において活用した。</p>	53,623
<p>⑥ 学校司書の配置</p> <p>学校図書館の環境整備や利活用を進め、児童生徒の豊かな心と読解力や思考力、表現力など確かな学力を育むため、小中学校に学校司書を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：小中学校 156校</li> </ul>	307,769
<p>⑦ 英語教育の推進</p> <p>ネイティブスピーカーとの生きたコミュニケーションをはかる機会を拡大することにより、児童生徒の英語力向上および国際理解を深めるため、全小中・高等学校に外国語指導助手(ALT)を配置し、協同授業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：外国語指導助手(ALT)125名(全小中・高等学校)</li> </ul>	607,871

<p>⑧ <b>体力向上に向けた取り組みの推進</b></p> <p>「全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査」の結果や専門家の意見等を踏まえ、児童生徒の体力向上に向けた取り組みの検討を行った。</p> <p>また、小学校1年生を対象に体幹を鍛える取り組み、小学校5年生を対象に走り方・投げ方を指導する取り組みを実施した。</p>	10,222
---	--------

### 3 学校支援と組織力の強化

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	予算額 (単位：千円)
<p>① ◎外部人材の登用等によるガバナンスの強化</p> <p>学校園に対する支援の充実とガバナンスの強化をはかるため、監理室・地区統括官を新設し、地区統括官による学校訪問等を通じて学校運営の状況を把握し学校園管理職等へ指導・助言を行うとともに、学校法務専門官の配置を拡充し、法的な助言やコンプライアンス研修を行った。</p> <p>また、教育行政が抱える諸課題について、専門的知見を踏まえて施策を進めるため、教育監理役との意見交換を行った。</p>	45,066
<p>② ◎教育人材センターの開設</p> <p>学校が必要とする多様な地域人材・外部人材のさらなる掘り起こしを行うとともに、人材のコーディネート機能や事務支援機能等を充実させるため、「教育人材センター」を開設し、学校園への支援を強化した。</p>	3,569
<p>③ ○スクール・サポート・スタッフの配置 (再掲)</p> <p>感染症対策や学びの保障等に伴う教員の負担を軽減するため、学校現場において業務補助を行うスクール・サポート・スタッフの配置を拡充した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：小中学校 89 校配置</li> <li>・令和2年度：小中学校 160 校配置</li> </ul>	168,867
<p>④ 中学校部活動における外部人材の活用</p> <p>顧問教員の多忙化解消と持続可能な部活動運営をはかるため、教員に替わって部活動の運営及び指導を行う外部顧問、及び顧問教員と協働で技術指導等を行うことができる外部支援員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：外部顧問 90 名 外部支援員 183 名</li> </ul>	56,669

### 4 いじめ・不登校対策の充実

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	予算額 (単位：千円)
<p>① ○スクールカウンセラーの配置</p> <p>児童生徒や保護者の心のケアをはかり、いじめや不登校のない安心な学校づくりを進めるため、児童生徒や学校の実情に応じた柔軟な教育相談および支援を行うスクールカウンセラーの配置を拡充した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：月4回配置：小学校 82 校、全中学校・高等学校等 月2回配置：小学校 81 校、全特別支援学校</li> <li>・令和2年度：月4回配置：小学校 105 校、全中学校・高等学校等</li> </ul>	318,759

月 2 回配置:小学校 58 校、全特別支援学校	
<b>② ○スクールソーシャルワーカーの配置</b> 子供の健全な成長を阻害する環境の改善を支援するとともに、いじめや不登校等の早期発見・早期対応を進めるため、家庭・学校・地域および関係機関の支援ネットワークを構築する福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーの配置を拡充した。 ・令和元年度：各区に 1 名：計 9 名 ・令和 2 年度：各区に 1 名（北区・垂水区・西区は各 2 名に拡大）：計 12 名	58,865
<b>③ ○不登校等の児童生徒に対する支援</b> 不登校等の児童生徒や保護者を支援するため、新たにコーディネーターを配置し、フリースクール等の関係機関との連絡調整等を行うとともに、臨床心理士による教育相談を行った。また学習機会の確保等を図るため、オンラインによる学習支援を行った。	20,155
<b>④ いじめ・体罰・こども安全ホットライン等</b> いじめ・体罰・児童虐待等に関し児童生徒・保護者等からの相談に対応するため、休日を含め 24 時間対応可能なフリーダイヤルの電話相談を実施した。 また、兵庫県教育委員会で実施している SNS を活用した相談窓口について、児童生徒および保護者に周知するとともに、県教委と連携して対応した。	5,568
<b>⑤ ネットいじめ・ネット依存等防止</b> ネットによるいじめやトラブル、ネット依存を防止し、適正なネット利用につなげるため、専門家による出前授業を実施するとともに、緊急対応や不適切な書き込みへの対応などを行うため、専門業者による学校ネットパトロールを実施した。	3,220

## 5 特別支援教育の推進

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	予算額 (単位：千円)
<b>① ◎自校通級指導教室の整備</b> 通級による指導を必要とする児童生徒数の増加に対応するとともに、児童生徒が自らの通う学校で指導を受けられる体制を整えるため、拠点校通級指導教室（市内 14 か所）に加え、新たに自校通級指導教室 5 校を設置した。	2,580
<b>② ○医療的ケア支援の充実</b> 医療的ケアが必要な児童生徒等を支援し、保護者負担の軽減をはかるとともに児童生徒等の社会的自立につなげていくため、特別支援学校において、医療的ケアが理由でスクールバスに乗車できない児童生徒を対象として、看護師添乗による通学支援の試行実施に着手した。また、看護師等が医療的ケアに関する相談・助言を受けられるよう新たに指導医を配置した。 幼稚園、小中学校及び高等学校においては、訪問看護ステーションから看護師を派遣した。	74,378
<b>③ ○インクルーシブ支援員の配置拡充</b> 小・中学校において配慮を要する児童生徒に対して計画的かつ継続的な支援を行うため、インクルーシブ支援員の配置を拡充した。 ・令和元年度：15 校	24,985



<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：20校</li> </ul> <p>④ ○特別支援学校におけるスクールバスの運行</p> <p>特別支援学校において、スクールバスを運行するとともに、令和3年4月の「灘さくら支援学校」の開校及び児童生徒の増加に対応するため、スクールバス4台の導入準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：35台</li> <li>・令和3年度：39台</li> </ul>	627,367
---	---------

## 6 学びを支える環境の整備

事業内容 (◎新規事業 ○拡充事業)	予算額 (単位：千円)
<p>《学校給食の充実》</p> <p>① ○中学校給食の魅力向上と温かい給食の提供に向けた検討</p> <p>「一部食缶方式」や「親子調理方式」のモデル実施を行い、令和元年度に実施したアンケート調査の結果等も踏まえ、温かい給食による全員喫食制への移行に向けた検討に着手した。</p> <p>また現行方式において、温かいメニューの提供や献立内容の充実など、給食内容の魅力化を行った。</p> 	1,097,236
<p>② ◎中学校給食費の負担軽減</p> <p>保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実をはかるため、全世帯の学校給食費の負担を半額とした。(所得制限なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校給食費：年額 約57,000円 → 約28,500円</li> </ul>	253,846
<p>③ ○小学校給食調理等業務委託</p> <p>民間活力の導入により小学校給食を安定的かつ効率的に提供するため、新たに7校の自校調理校において調理等業務の民間委託を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：12校</li> <li>・令和2年度：19校</li> </ul>	564,446
<p>《児童生徒へのきめ細かな支援の充実》</p> <p>① ◎こども日本語サポートひろばの設置</p> <p>日本語指導を必要とする児童生徒の支援を行う一元的窓口として「こども日本語サポートひろば」を開設し、日本語能力の測定や指導計画の作成支援を行うとともに、巡回日本語指導員やランゲージコーディネーターを派遣・配置し、児童生徒が円滑な学校生活を送れるよう支援した。</p>	11,629
<p>② ○外国人児童生徒等に対する日本語指導</p> <p>外国人児童生徒に対する日本語指導を充実させるため、「子ども多文化共生サポーター」の学校への派遣回数を拡充するとともに、「中学校 JSL 教室」を市内1校から2校に増設した。</p>	63,344
<p>③ ○就学援助の充実</p> <p>経済的な理由により就学が困難な児童生徒に対して行う就学援助について、新</p>	620,590

<p>入学児童生徒学用品費等の支給単価を増額した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新入学児童生徒学用品費」支給単価 小学校：50,600円 → 51,060円、中学校：57,400円 → 60,000円</li> </ul>	
<p>《学校教育環境の充実・改善等》</p>	
<p>① ◎学校園の大規模改修</p> <p>児童生徒の安全・安心を確保するため、危険性が高い不具合箇所や老朽化対策が必要な校舎等を対象に、大規模改修を行った。</p>	4,330,038
<p>② ○学校施設の異常高温対策</p> <p>近年の夏の猛暑を受けた熱中症対策として、避難所に指定されている学校施設に空調設備を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所として使用する特別教室等の空調新設：中学校 55 校</li> <li>・中学校体育館の部分空調新設：51 校（全中学校に設置完了）</li> </ul>	669,708
<p>③ ○学校園のトイレ改修</p> <p>トイレの環境改善をはかるため、洋式化改修等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：小学校 25 校、中学校 22 校 （令和3年度完了予定）</li> </ul>	2,376,439
<p>④ ○神戸市教育情報基盤サービス（K I I F）再構築</p> <p>学校園等の教職員が使用するパソコン、ネットワーク、ソフトウェア等のシステム環境を充実させるため、セキュリティ機能の強化に加えて、自動採点ソフトウェアや保護者との新たな連絡ツール「すぐーる」の導入など、利便性の向上を含めた再構築を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用開始：令和3年1月</li> </ul>	1,078,913
<p>⑤ 工業高等専門学校における施設整備</p> <p>産業界のニーズに応える優秀なエンジニアを育成するため、時代にあった高度な実験実習設備を導入するとともに、トイレ改修や施設設備の更新などを行った。</p>	176,860
<p>《学校の過密化・老朽化対策等》</p>	
<p>① ◎こうべ小学校校舎増築</p> <p>教育環境の改善と今後の児童数の増加に対応するため、校舎増築の設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用開始：令和6年度</li> </ul>	28,829
<p>② ○御影北小学校施設整備</p> <p>教育環境の改善と今後の児童数の増加に対応するため、校舎等の施設整備を行い、令和3年3月に竣工した。</p>	619,898
<p>③ ○高羽小学校校舎増築</p> <p>過密化への対応と教育環境の改善をはかるため、校舎の増築等に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用開始：令和4年度</li> </ul>	121,708
<p>④ ○春日野小学校増改築</p> <p>老朽化した春日野小学校について、教育環境の改善をはかるため、校舎増改築の設計を行った。</p>	38,633
<p>⑤ ○神戸祇園小学校グラウンド整備</p>	120,392

<p>グラウンドを拡張するため、周辺用地を含めた一体的な整備に取り組んだ。</p> <p>⑥ ○垂水小学校校舎増改築</p> <p>教育環境の改善と今後の児童数の増加に対応するため、校舎増改築の設計等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 供用開始：令和7年度（西校舎は令和5年度）</li> </ul>	<p>97,260</p>	
<p>⑦ ○学級増対策</p> <p>児童生徒数の増加に伴う教室不足等を解消し、教育環境の確保をはかるため、暫定校舎を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度整備着手：本山第一小、妙法寺小</li> <li>・ 令和2年度整備完了：山の手小、本多聞中</li> </ul>	<p>86,764</p>	
<p>《学校規模の適正化》</p>		
<p>① ○灘の浜小学校・灘さくら特別支援学校の新設</p> <p>児童生徒数の増加に対応するため、HAT神戸地域に灘の浜小学校・灘さくら特別支援学校の校舎建設工事を行い、令和3年4月に開校した。</p>		<p>6,730,808</p>
<p>② ○ありの台小学校施設整備</p> <p>有野台小学校・有野東小学校を統合し、平成31年4月に開校した「ありの台小学校」について、今後校舎として供用する予定の旧・有野東小学校校舎の改修工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竣工予定：令和3年度</li> </ul>	<p>5,865</p>	
<p>③ ○多聞南小学校・本多聞小学校の統合</p> <p>多聞南小学校・本多聞小学校を統合し、令和3年4月に旧・本多聞小学校地において「多聞の丘小学校」を開校した。また、今後校舎として供用する予定の旧・多聞南小学校校舎について改修工事の設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竣工予定：令和4年度</li> </ul>	<p>18,306</p>	

## Ⅱ 令和2年度一般会計歳入歳出決算額一覧表

歳 入			
款 項	予 算 現 額	決 算 額	予算現額に比し 増△減
	円	円	円
1 7 使用料及手数料	1,134,652,000	1,077,945,304	△ 56,706,696
1 使 用 料	1,120,481,000	1,065,680,004	△ 54,800,996
2 手 数 料	14,171,000	12,265,300	△ 1,905,700
1 8 国 庫 支 出 金	25,777,980,000	25,193,695,286	△ 584,284,714
1 負 担 金	18,744,689,000	18,329,856,510	△ 414,832,490
2 補 助 金	7,008,858,000	6,851,707,728	△ 157,150,272
3 委 託 金	24,433,000	12,131,048	△ 12,301,952
1 9 県 支 出 金	170,614,000	144,985,700	△ 25,628,300
2 補 助 金	170,614,000	144,985,700	△ 25,628,300
2 0 財 産 収 入	6,887,000	18,449,263	11,562,263
1 財 産 運 用 収 入	0	8,412,179	8,412,179
2 財 産 売 払 収 入	3,126,000	6,486,084	3,360,084
3 基 金 収 入	3,761,000	3,551,000	△ 210,000
2 1 寄 附 金	60,500,000	86,943,600	26,443,600
1 寄 附 金	60,500,000	86,943,600	26,443,600
2 2 繰 入 金	243,920,000	1,613,750	△ 242,306,250
2 基 金 繰 入 金	243,920,000	1,613,750	△ 242,306,250
2 4 諸 収 入	1,386,933,000	1,088,006,960	△ 298,926,040
1 納 付 金	52,692,000	53,436,494	744,494
2 措 置 費 等 受 入	884,995,000	726,183,200	△ 158,811,800
4 受 託 事 業 収 入	741,000	1,023,000	282,000
5 貸 付 金 元 利 収 入	23,291,000	15,797,232	△ 7,493,768
6 過 年 度 収 入	0	8,627,623	8,627,623
7 雑 入	425,214,000	282,939,411	△ 142,274,589
歳 入 合 計	28,781,486,000	27,611,639,863	△ 1,169,846,137

歳 出				
款 項	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
	円	円	円	円
1 3 教 育 費	155,312,507,000	134,236,190,055	13,173,362,000	7,902,954,945
1 教 育 総 務 費	8,040,586,000	7,143,770,736	54,000,000	842,815,264
2 教 育 振 興 費	1,014,134,000	789,337,146	0	224,796,854
3 幼 稚 園 費	2,265,663,000	2,031,146,246	0	234,516,754
4 小 学 校 費	48,515,690,000	46,739,856,837	196,400,000	1,579,433,163
5 中 学 校 費	26,729,874,000	26,268,717,731	97,600,000	363,556,269
6 高 等 学 校 費	6,623,718,000	6,458,060,100	17,200,000	148,457,900
7 特 別 支 援 学 校 費	8,574,105,000	7,911,168,375	16,000,000	646,936,625
8 高 等 専 門 学 校 費	1,869,678,000	1,738,616,289	6,000,000	125,061,711
11 社 会 教 育 費	518,957,000	470,093,727	0	48,863,273
12 体 育 保 健 費	4,668,515,000	4,503,367,990	13,900,000	151,247,010
13 学 校 建 設 費	45,868,539,000	29,875,879,576	12,667,586,000	3,325,073,424
14 教 育 施 設 整 備 費	623,048,000	306,175,302	104,676,000	212,196,698
1 5 諸 支 出 金	20,442,880	442,880	0	20,000,000
2 過 年 度 支 出	20,442,880	442,880	0	20,000,000
歳 出 合 計	155,332,949,880	134,236,632,935	13,173,362,000	7,922,954,945

(参考資料) 令和2年度予算額及び令和元年度決算額との比較

1 令和2年度予算額との比較

(単位：千円)

	予算現額	決算額	不用額	
教育費歳出合計	千円 155,312,507	千円 134,236,190	千円 7,902,955	

(不用額の主な内訳)

項目	予算現額	決算額	不用額	主な内訳
	千円	千円	千円	
新型コロナウイルス感染症による影響	8,433,841	7,092,923	1,340,918	◇ALT 435,568 ◇各学校園光熱水費 272,990 ◇就学援助(修学旅行) 143,905 ◇部活動 97,796 ◇中学校給食半額助成 76,154 ◇学力定着度調査 62,086
各学校園職員費	87,505,688	84,830,208	2,675,480	◇退職手当 533,757 ◇給与改定 221,487 ◇特殊勤務手当 322,218 ◇休職代替教員 778,800
整備関係(請負差額等)	35,810,363	20,446,270	3,199,344	◇学校施設安全対策 989,868 ◇中学校体育館部分空調 423,515 ◇長寿命化改良 514,746 ◇既設空調設備更新 158,749 ◇GIGAスクール対応 289,222 ◇青少年科学館 186,096
灘の浜小学校・灘さくら支援学校の新設	7,158,400	6,730,808	207,066	

2 令和元年度決算額との比較

(単位：千円)

	R1決算額	R2決算額	差額	
教育費歳出合計	千円 122,655,367	千円 134,236,190	千円 11,580,823	

(差額の主な内訳)

項目	予算現額	決算額	差額	主な内訳
	千円	千円	千円	
新型コロナウイルス感染症への対応等	588,816	8,043,618	7,454,802	◇GIGAスクール構想 6,160,554 ◇感染症対策等 463,185 ◇学ぶ力・生きる力向上支援員 395,131 ◇スクール・サポート・スタッフ 83,589 ◇食材補償・昼食支援 352,343
各学校園職員費	86,089,566	84,830,208	△1,259,358	◇退職手当 △667,039 ◇給与改定 △221,487 ◇特殊勤務手当 △322,218
中学校給食	788,415	1,205,926	417,511	◇中学校給食調理等委託業務 163,665 ◇半額助成 253,846
ICT環境の整備	581,372	1,327,942	746,570	◇ICT環境整備 137,457 ◇K I I F再構築 609,113
御影北小学校増改築	2,192,498	619,898	△1,572,600	
灘の浜小学校・灘さくら支援学校の新設	1,866,084	6,730,808	4,864,724	